

富岡町住民意向調査 調査結果（速報版）

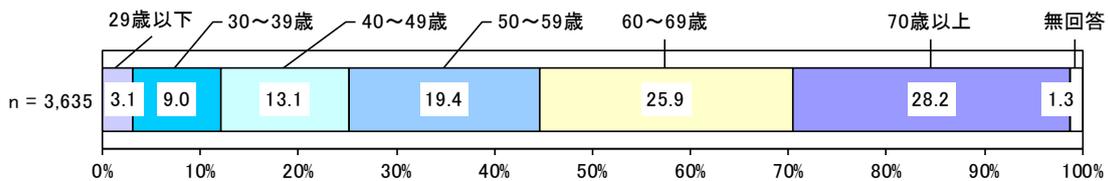
復興庁
福島県
富岡町

調査の概要

1. 調査対象：世帯の代表者（7,076 世帯）
2. 調査時期：平成 27 年 8 月 3 日～8 月 17 日
3. 調査方法：郵送配布、郵送回収
4. 回答者数：3,635 世帯（回収率 51.4%）

基本属性

【年代】

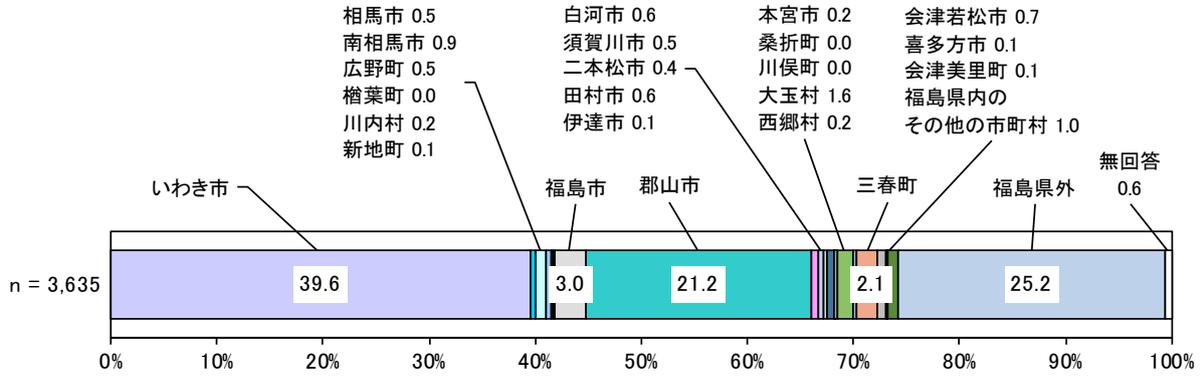


調査結果（速報版）の見方

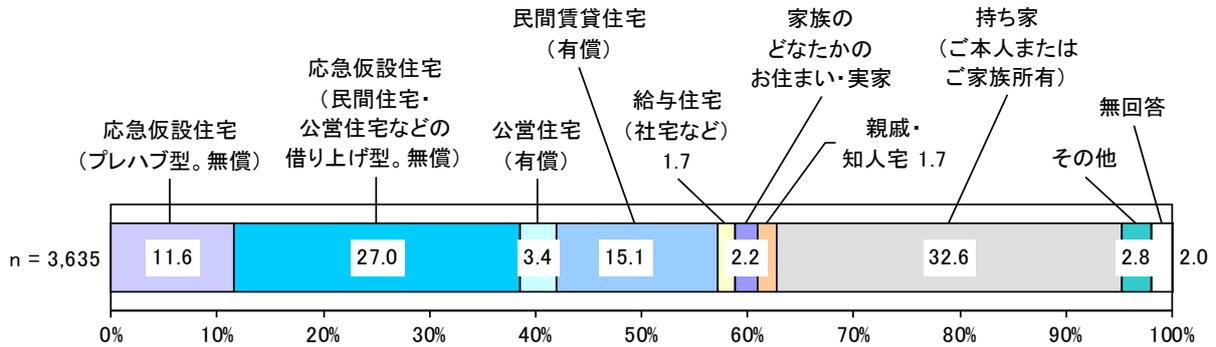
- 「n」とは、質問に対する回答者数であり、100%が何世帯の回答に相当するかを示すものである。
- 回答の構成比は百分率をあらわし、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。

避難状況

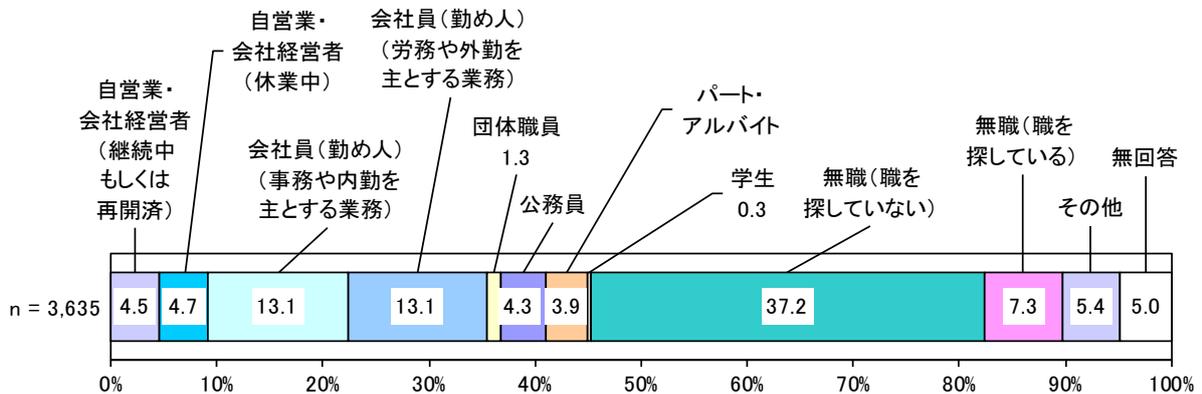
避難先自治体（問5）



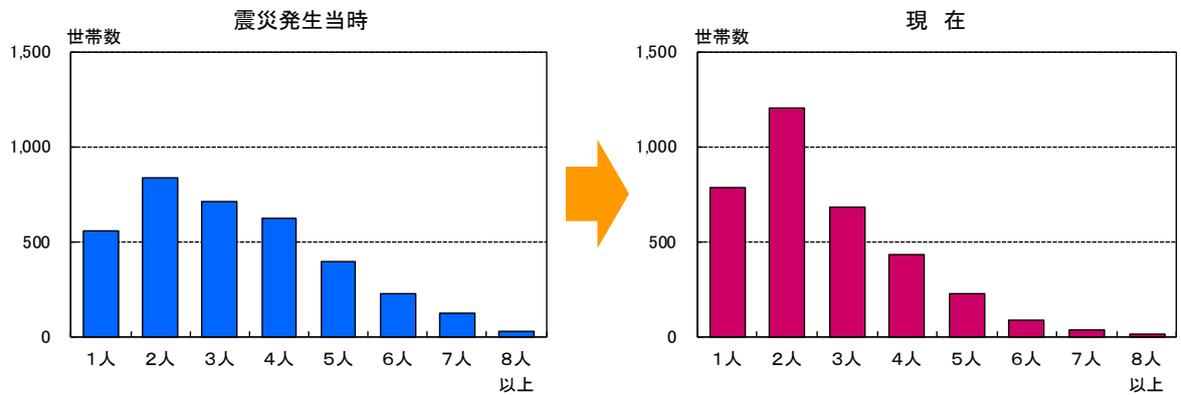
現在の住居形態（問7）



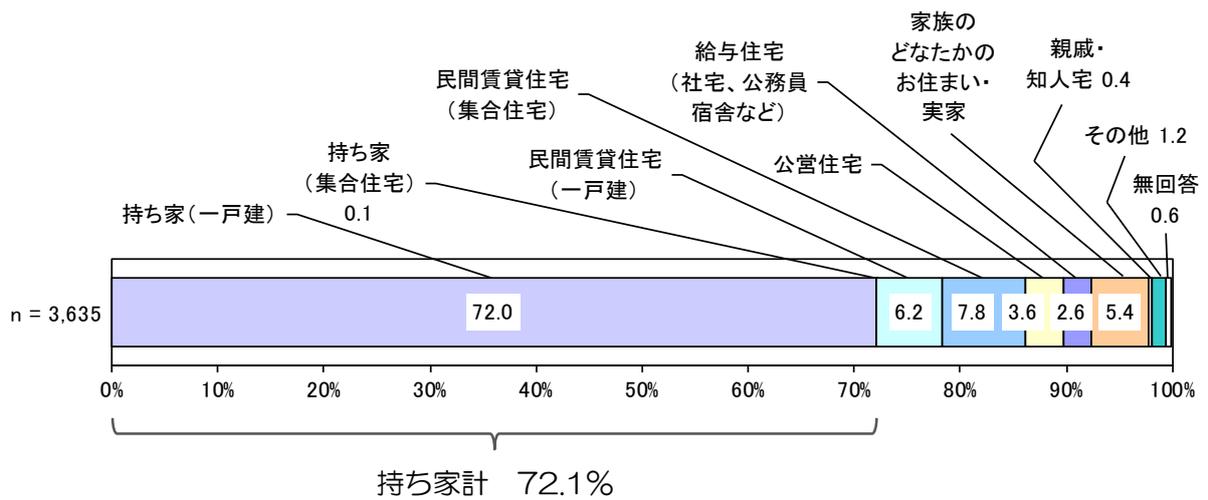
職業（問2(1)）



世帯人数 (問6(1)・(2))

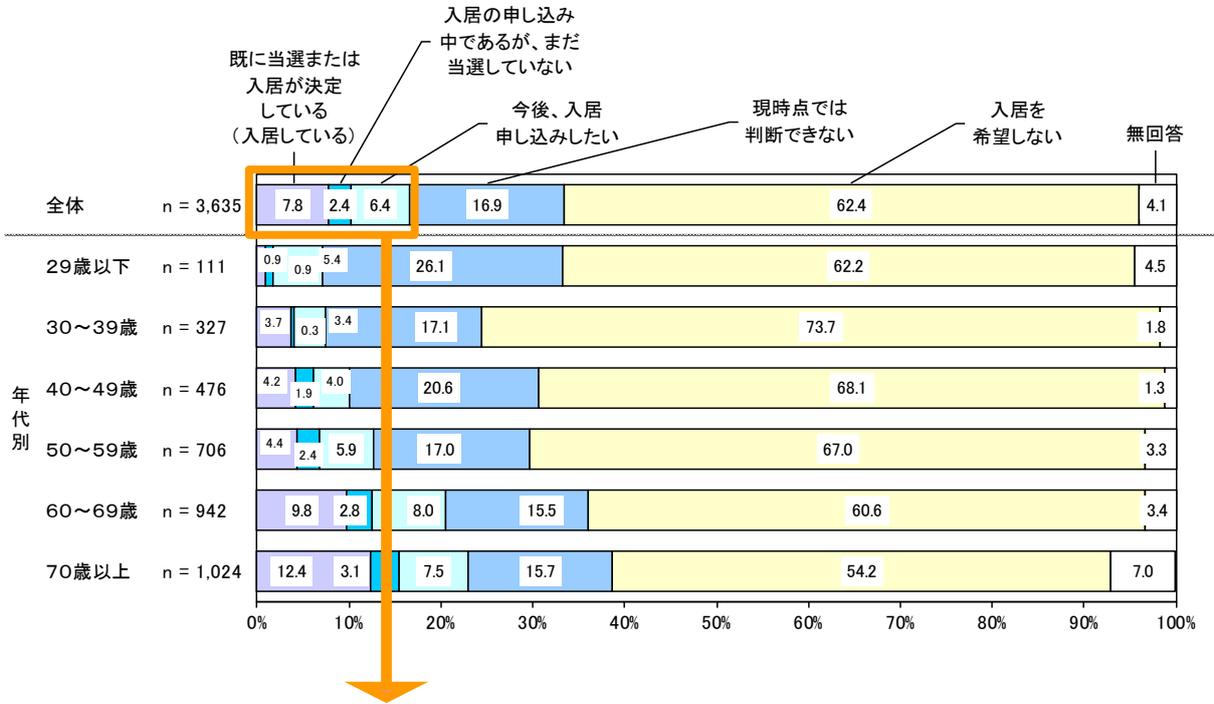


震災発生当時の住居形態 (問4)



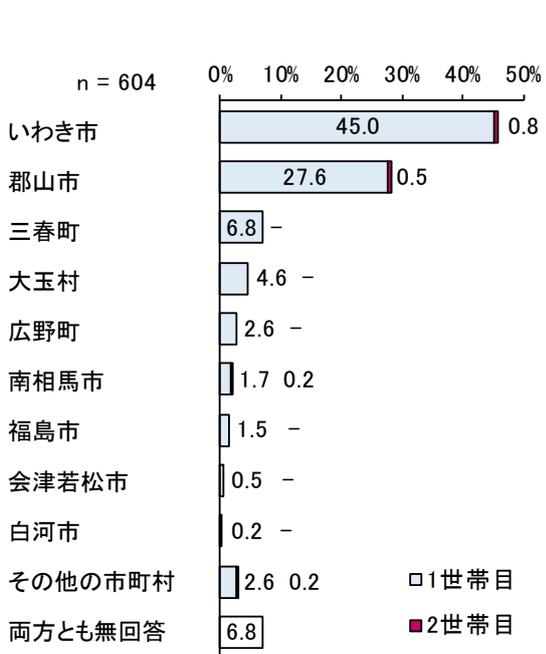
復興公営住宅について

入居希望状況（問8）



入居を希望する自治体（問8-1）

※問8で「既に通選または入居が決定している（入居している）」「入居の申し込み中であるが、まだ当選していない」「今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方のみ



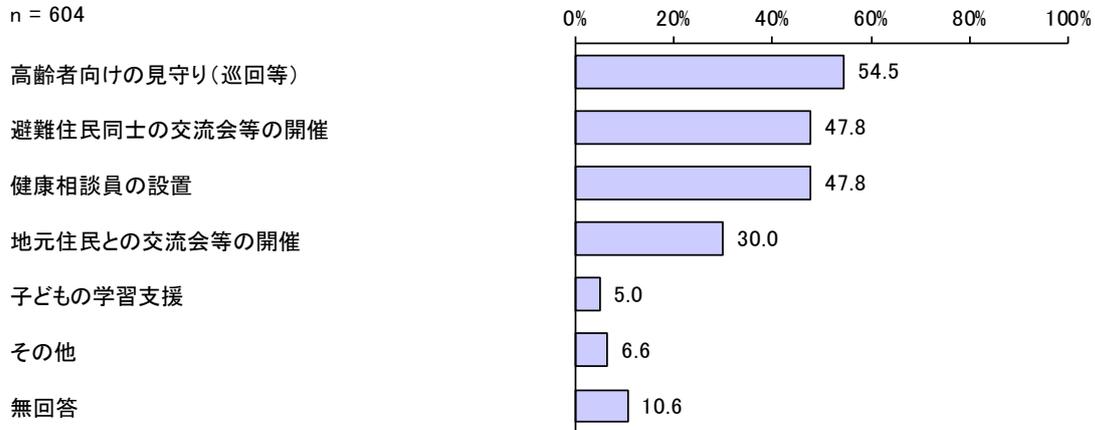
	1世帯目		2世帯目		* 総数
	構成比	回答数	構成比	回答数	
いわき市	45.0%	272	0.8%	5	277
郡山市	27.6%	167	0.5%	3	170
三春町	6.8%	41	-	-	41
大玉村	4.6%	28	-	-	28
広野町	2.6%	16	-	-	16
南相馬市	1.7%	10	0.2%	1	11
福島市	1.5%	9	-	-	9
会津若松市	0.5%	3	-	-	3
白河市	0.2%	1	-	-	1
その他の市町村	2.6%	16	0.2%	1	17
合計		563		10	573

*「総数」は、1世帯目の「回答数」と2世帯目の「回答数」の合計値である

入居する場合に必要なサービス（問8-2）

※問8で「既に当選または入居が決定している（入居している）」「入居の申し込み中であるが、まだ当選していない」「今後、入居申し込みをしたい」と回答した方のみ

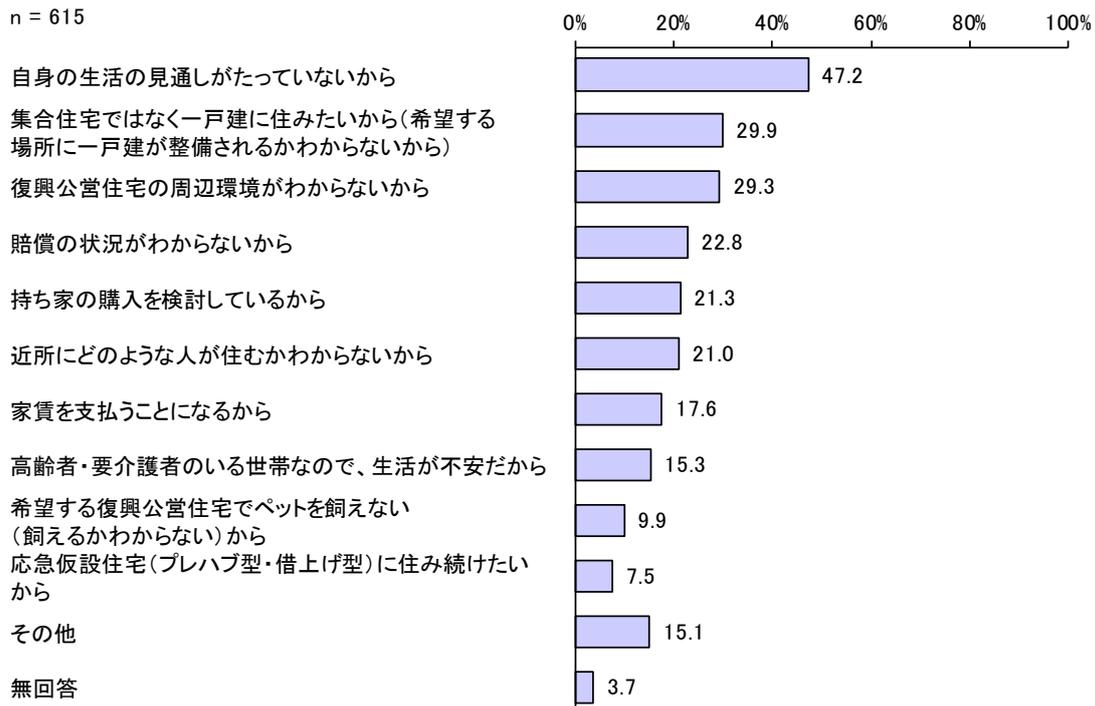
n = 604



入居を判断できない理由（問8-3）

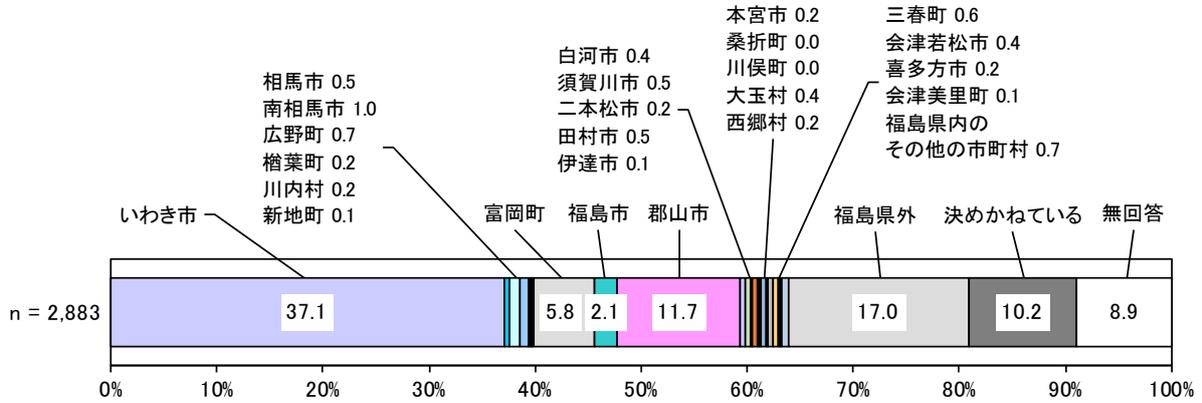
※問8で「現時点では判断できない」と回答した方のみ

n = 615



入居の判断がつかないあるいは入居しない方が居住を希望する自治体（問8-4）

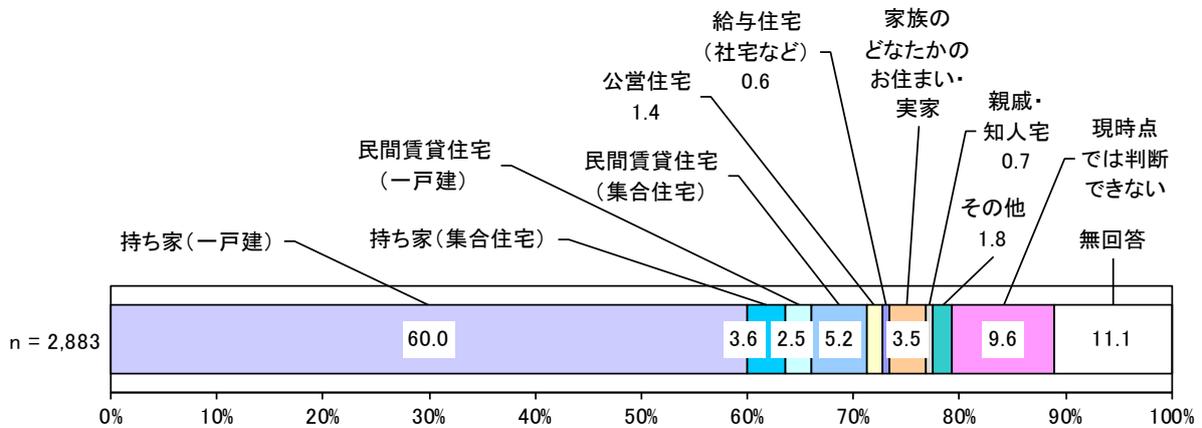
※問8で「現時点では判断できない」「入居を希望しない」と回答した方のみ



*「富岡町」については、避難指示が一部解除された場合

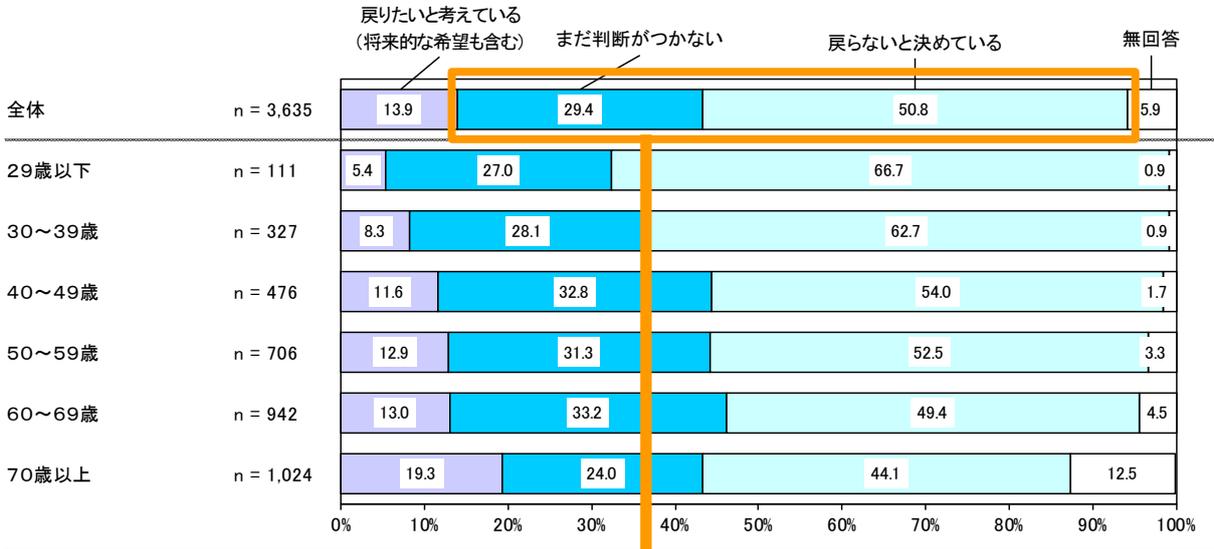
入居の判断がつかないあるいは入居しない方が希望する住居形態（問8-5）

※問8で「現時点では判断できない」「入居を希望しない」と回答した方のみ



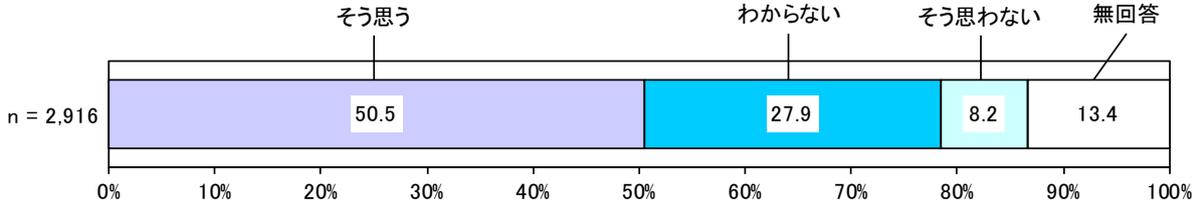
将来の意向

帰還の意向（問9）



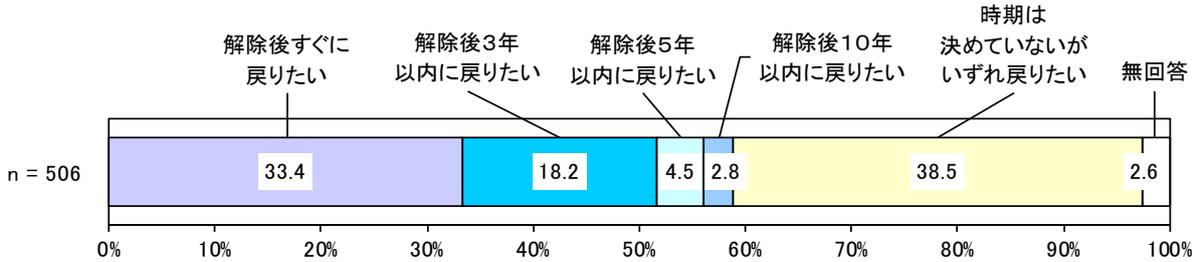
富岡町とのつながりを保ちたいか（問9-8）

※問9で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ



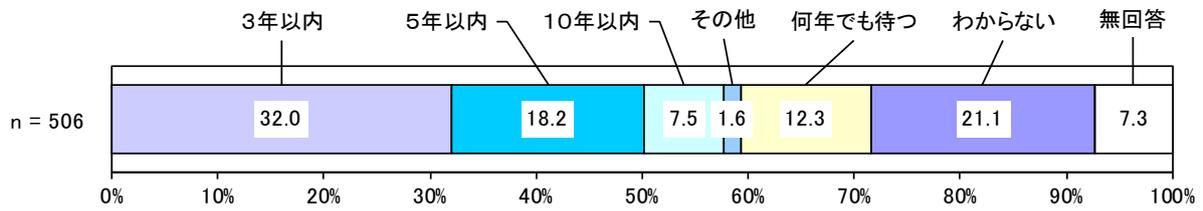
帰還時期（問9-1-1）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



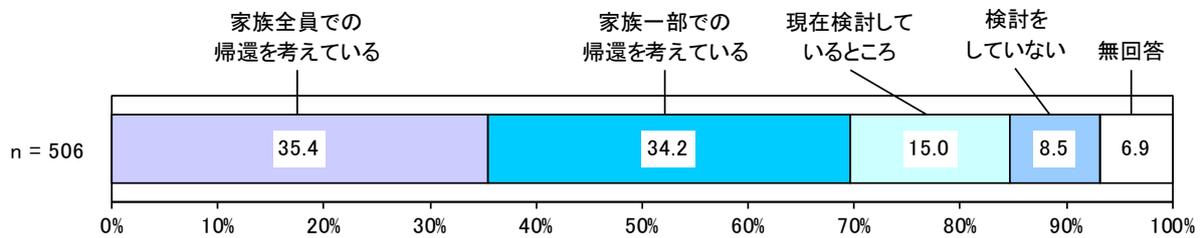
解除まで待てる期間（問9-1-2）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



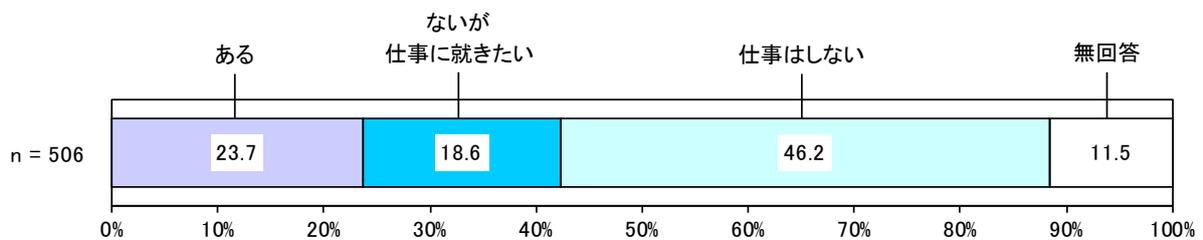
帰還する場合の家族（問9-1-3）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



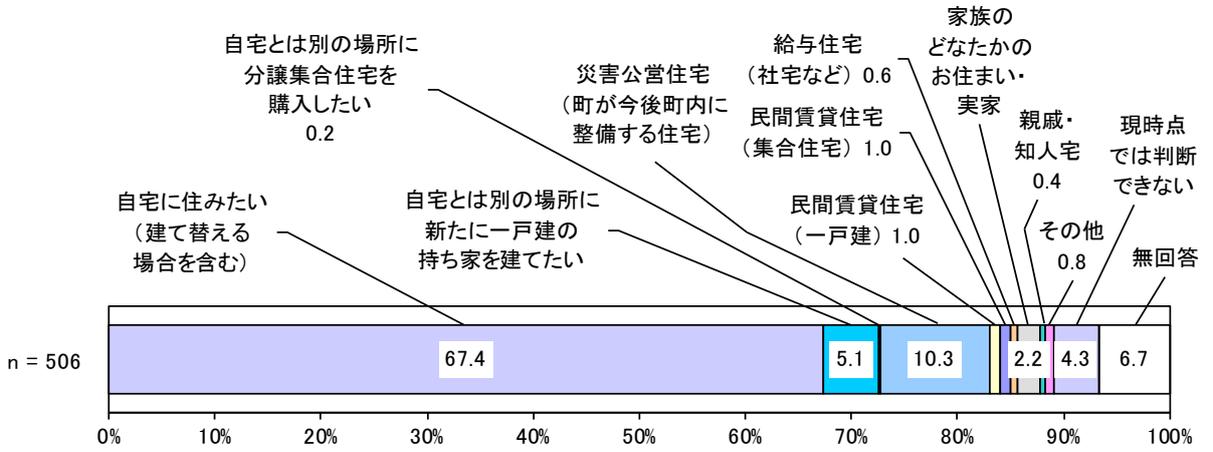
帰還した場合の仕事の見通し（問9-1-4）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



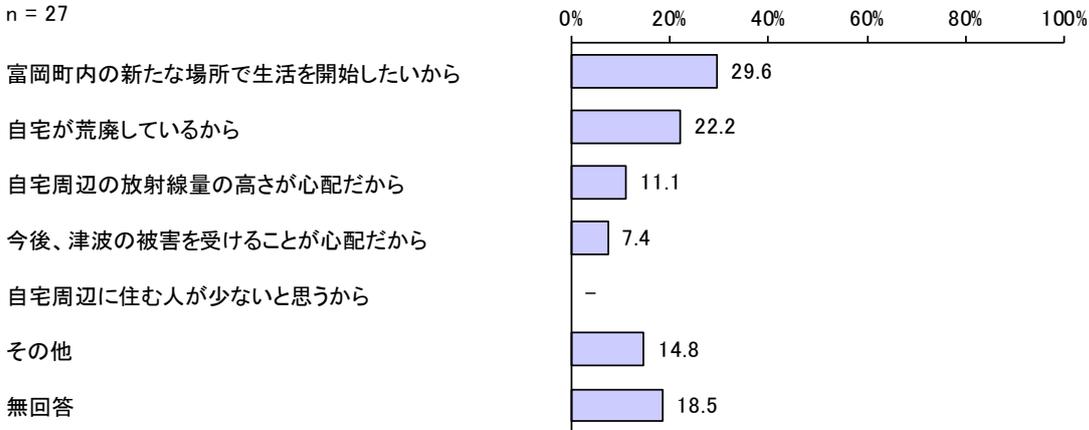
帰還した場合の住居形態（問9-3）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



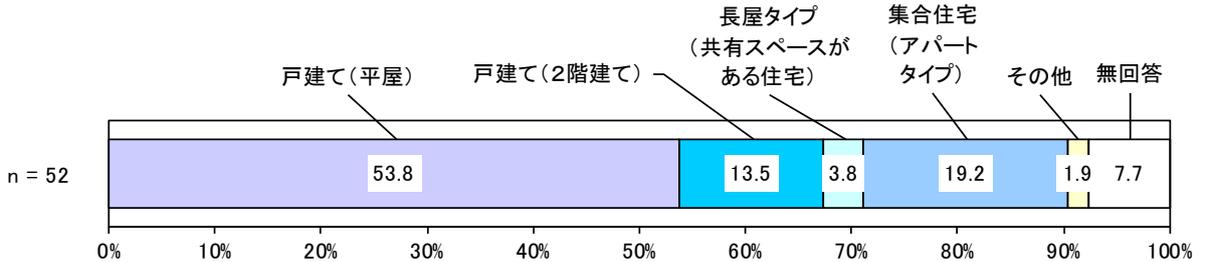
元の持ち家以外を希望する理由（問9-4）

※問9-3で「自宅とは別の場所に新たに戸建の持ち家を建てたい」「自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方のみ



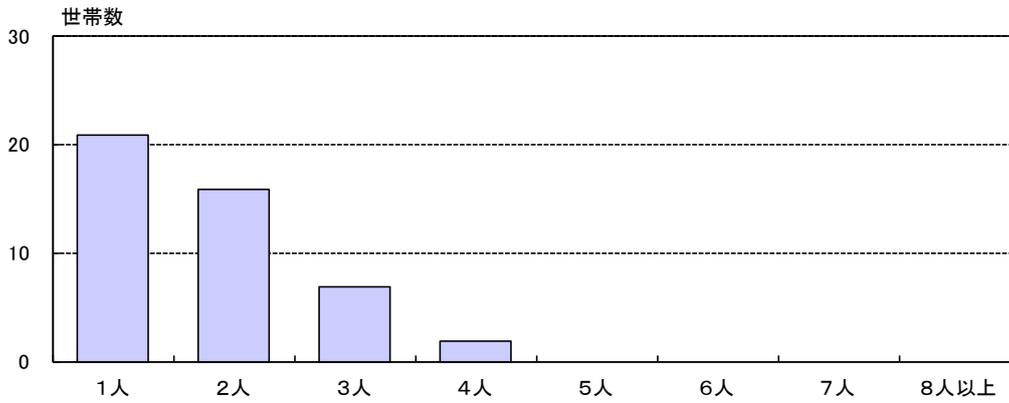
災害公営住宅で希望する形態（問9-5）

※問9-3で「災害公営住宅 (町が今後町内に整備する住宅)」と回答した方のみ



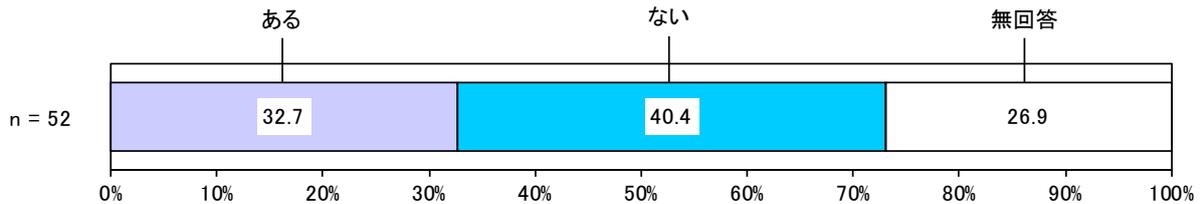
災害公営住宅に入居する世帯人数（問9-5-1）

※問9-3で「災害公営住宅（町が今後町内に整備する住宅）」と回答した方のみ



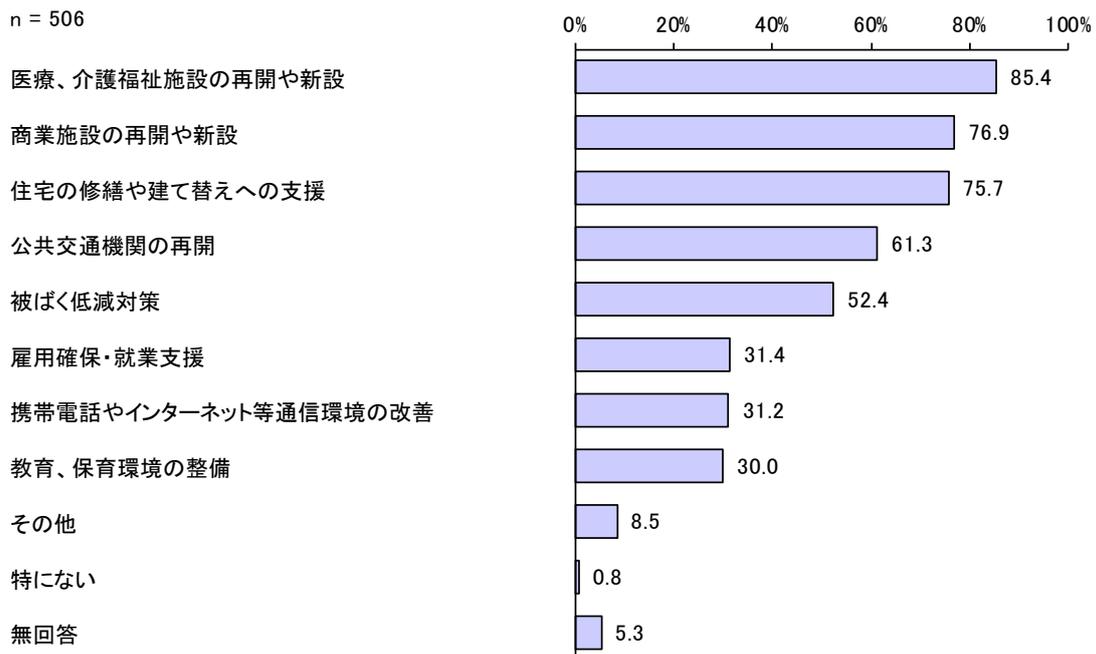
災害公営住宅の居住地域の希望（問9-5-2）

※問9-3で「災害公営住宅（町が今後町内に整備する住宅）」と回答した方のみ



帰還する場合に希望する行政の支援（問9-6）

※問9で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



帰還を判断する上で必要な情報（問9-7）

※問9で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ

n = 1,068

道路、鉄道、学校、病院などの社会基盤（インフラ）の復旧時期の見通し

どの程度の住民が戻るかの状況

放射線量の低下の見通し、除染成果の状況

原子力発電所の安全性に関する情報（事故収束や廃炉の状況）

住宅確保への支援に関する情報

賠償額の確定

放射線の人体への影響に関する情報

避難指示解除となる時期の目安に関する情報

中間貯蔵施設の情報

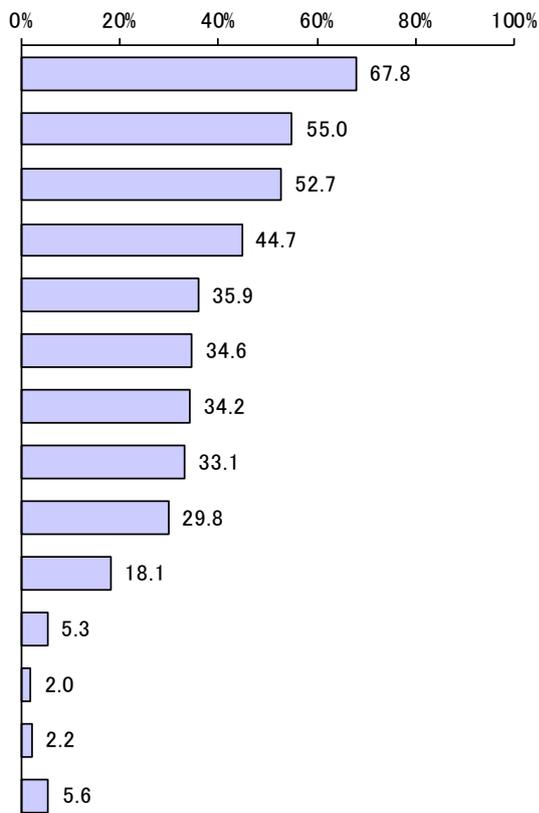
働く場の確保の見通し

その他

現時点で家族間の意見が分かれており、帰還意向について回答できない

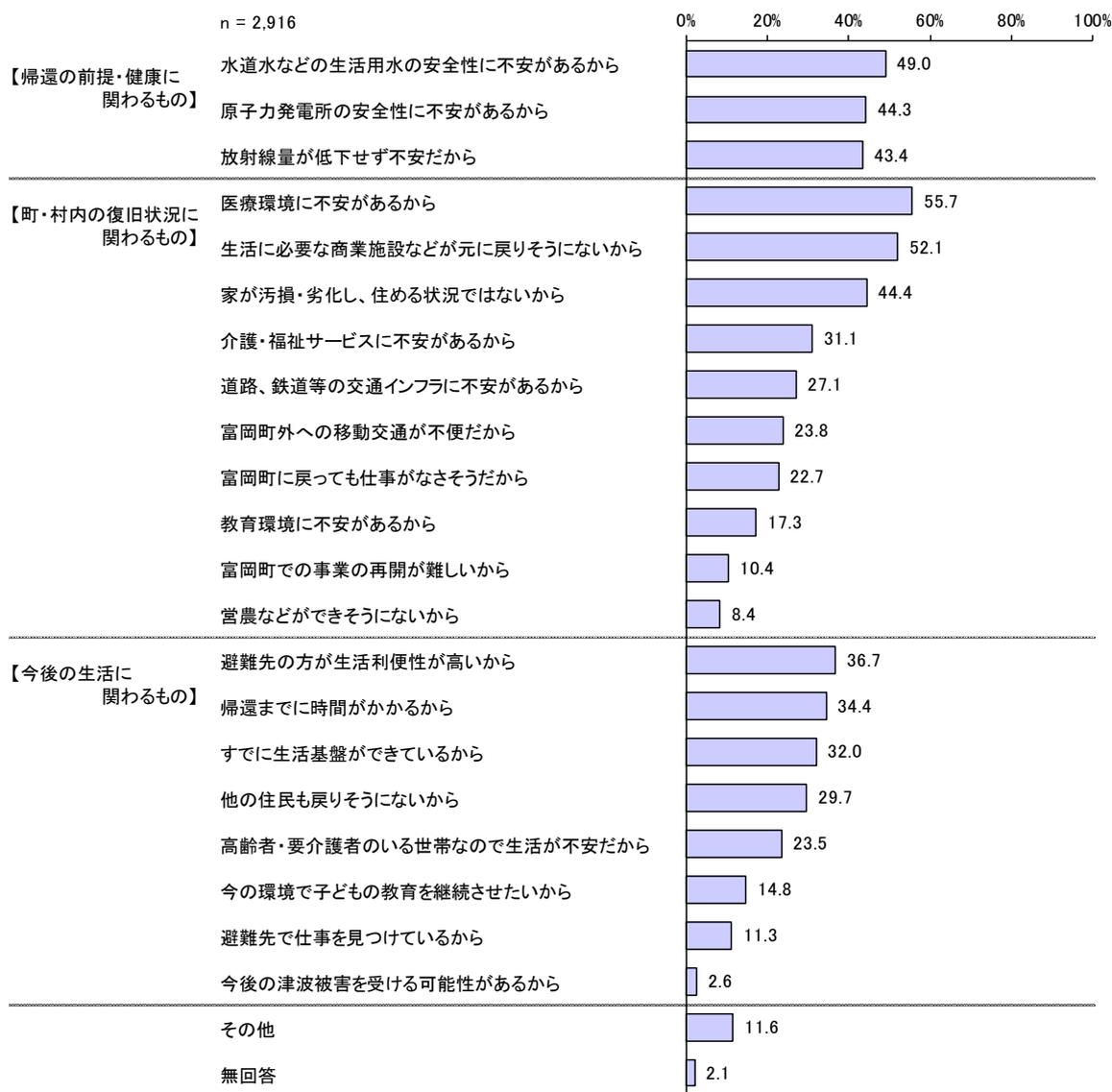
現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

無回答



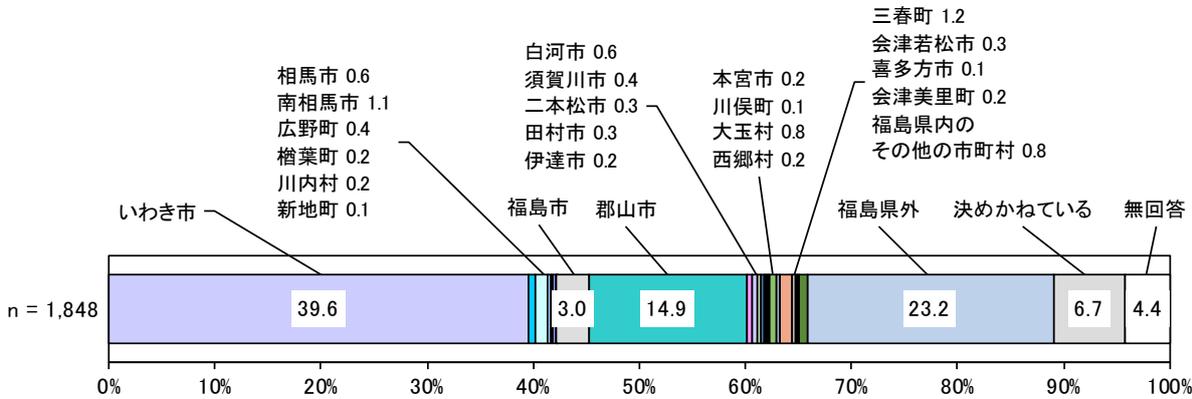
帰還の判断がつかないあるいは戻らないと決めている理由（問9-2）

※問9で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ



帰還しない場合に居住を希望する自治体（問9-9）

※問9で「戻らないと決めている」と回答した方のみ



帰還しない場合の今後の居住形態（問9-10）

※問9で「戻らないと決めている」と回答した方のみ

